

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)岩屋ポートターミナル駐車場	階数	地上2F
建設地	兵庫県淡路市岩屋字波止925-27他	構造	S造
用途地域	指定なし	平均居住人員	1人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年9月 予定	評価の実施日	2023年5月25日
敷地面積	2,658 m ²	作成者	上河 護
建築面積	1,261 m ²	確認日	2023年5月26日
延床面積	2,549 m ²	確認者	上河 護

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 0.6 ★★☆☆☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p> <p>環境品質 G (0-100) vs 環境負荷 L (0-100)</p>	<p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>0 50 100 (kg-CO₂/年・m²)</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	<p>Q2 サービス性能 5</p> <p>Q1 室内環境 4</p> <p>Q3 室外環境(敷地内) 3</p> <p>LR1 エネルギー 2</p> <p>LR2 資源・マテリアル 1</p> <p>LR3 敷地外環境 0</p>

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 **Qのスコア = 2.3**

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
<p>Q1のスコア = 3.0</p> <p>音環境 3.0 温熱環境 3.0 光・視環境 3.0 空気質環境 3.0</p>	<p>Q2のスコア = 3.0</p> <p>機能性 3.0 耐用性 3.0 対応性 3.0</p>	<p>Q3のスコア = 1.3</p> <p>生物環境 1.0 まちなみ 1.0 地域性・ 2.0</p>

LR 環境負荷低減性 **LRのスコア = 3.0**

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
<p>LR1のスコア = 0.0</p> <p>建物外皮の N.A. 自然エネ N.A. 設備システ N.A. 効率的 N.A.</p>	<p>LR2のスコア = 2.7</p> <p>水資源 2.2 非再生材料の 2.4 汚染物質 4.4</p>	<p>LR3のスコア = 3.2</p> <p>地球温暖化 N.A. 地域環境 3.4 周辺環境 3.0</p>

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される